

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	学校教育課	事業No.	262
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H29	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		3	“結いの心”に根ざす教育を実践し、豊かな心とリニア時代を生きる力を育む	
	分野別計画			飯田市教育振興基本計画	
法令・例規等					
事業目的		対象	児童生徒、教職員、保護者		
		意図	情報ネットワークについて、有効性と危険性を正しく理解し、適正に活用できるようにする。		

2 事業内容

3年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	・全校で児童生徒、教職員、保護者を対象に、ネットトラブル等に関する学習会を開催するなど、インターネットの有効性や危険性を正しく理解する学習活動を実施しました。 ・児童生徒一人一台端末を活用するうえで必要な情報モラル教育について、情報モラル教育推進委員会で検討し、専門機関と連携し全小中学校で実施しました。 ・ネットトラブルに対して迅速に対応していくため、専門機関と連携を図り、ネットトラブル相談窓口を設置し、児童生徒、教職員、保護者からのインターネット利用やネットトラブル等に関する相談に適切に対応しました。		ネットトラブル等の学習会				1,090				
			ネットトラブル等の相談事業				480				
			その他の経費				0				
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	情報モラル、ネットトラブル防止等学習会	回	28	45							
	ネットトラブル等相談件数	件	153	90							
3年度決算(千円)	予算額	1,820	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	1,570									
	財源の状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	0								
一般財源	1,570										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)	
1	1	10	3	2	13	3	1,820	1,570	情報モラル教育推進事業費	
2										
3										
4										
5										
6										
7										
振り返り課題認識		・児童生徒にとってインターネットが身近な存在になるなか、引き続き情報モラル教育を推進する必要があります。 ・児童生徒を対象にした情報モラル学習会で知識をつけるだけでなく、実際の場面で適切にICTを活用することができるよう、授業等における日常的な指導が重要です。 ・ネットトラブルに関する様々な事例等を、学校間でも共有し、日常的な指導につなげていく必要があります。								
上記の課題解決のための有効策		・情報モラル教育について、義務教育9年間で、つけたい力を明らかにし、各学校での指導を行います。 ・授業や学校生活のあらゆる場面において、適切なICT活用について指導できる体制づくりを行います。 ・ネットトラブルに関する事例共有を、個人情報等に配慮した上で行います。								
次年度に向けての取り組み		・ICT機器を活用する上で必要となる情報モラルやメディアリテラシーに関する指導等を、専門機関と連携し実施します。 ・情報モラルに関わる授業の実践事例の収集や、モデル授業の情報提供などの学校支援を行います。 ・ネットトラブルの事例を、個人情報等に配慮しつつ、教育委員会と学校間でクラウドサービスを用いて情報共有します。								